

令和5年度市民参画推進事業 実施報告書  
SDGs・市民協働をテーマとした成田国際高校との共同プログラムの実施について

## 1.概要

### 1-1 開催の目的

少子高齢化や人口減少などの課題と対峙しながら本市が持続的な発展を目指すためには、SDGsをまちづくりに取り入れて積極的に取り組む必要がある。

またSDGsは、市民生活や地域活動とも密接に関連し、行政、市民、企業、地域などの団体が一体となって取り組むことが求められていることから、本市が推進する「市民協働のまちづくり」と親和性が高いため、企画政策課と市民協働課(市民協働推進事業)の合同で実施した。

加えて、成田国際高校では生徒自らが課題をみつけ、その課題解決のために学び、他者と協働でできる力を身につける「総合的な探求の時間」を実施しており、この授業と本市が推進したい「SDGs」「協働」の概念を結び付けたプログラムを作成することで、高校生に対してより効果的に普及啓発し市民参画を促すことを目的として実施した。

※

### 1-2 開催概要

① 講演「SDGsの自分ごと化に向けた協働のまちづくり」

日 時 : 令和5年10月10日(火) 14:35~15:40

場 所 : 成田国際高校 文化ホール

参加者: 同校1年生 320名

② 発表会

日 時 : 令和6年1月15日(月) 8:50~10:40

## 2.講演の概要

1. 全体イントロダクション
2. 市挨拶
3. 講演(詳細は別添講演資料参照)
4. 質疑応答
5. 閉会

(講演の様子)



### 3.発表会の概要

- ①各クラスで数グループに分かれて、グループ内で相互発表・質疑応答をする
- ②代表者数名がクラス全体のま前で発表(クラスによっては①のみ)
- ③教員や市職員が発表に対して質疑などコメントする

(発表されたテーマ)※抜粋

SDGsのゴール	・発表テーマ
①貧困をなくそう	・なぜ食品ロスが問題視されているのか ・なぜアメリカ人はお金持ちが多いのか？ ・AIが仕事を奪うことについて ・発展途上国の現状
②飢餓をゼロに	・世界の食料問題
③すべての人に健康と福祉を	・税金の教育について ・健康的に痩せる方法 ・たばこは体に悪いのになぜ売なのか
④質の高い教育をみんなに	・質の高い教育とはどんなもので、今どれだけ実現できているのか ・学歴社会と受験について
⑤ジェンダー平等を実現しよう	・ジェンダーバイアスによる偏見はなぜなくなならないのか。 ・男らしさ、女らしさとは
⑥安全な水とトイレを世界中に	・なぜ日本は綺麗な水を提供できるのか ・世界の水質
⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	・なぜ環境と経済の両立が難しいのか

⑧働きがいも経済成長も	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働き者と怠け者の差</li> <li>・HIPHOP が社会に与える影響</li> </ul>
⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工知能について</li> </ul>
⑩人や国の不平等をなくそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多文化社会におけるなくなる差別</li> </ul>
⑪住み続けられるまちづくりを	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の魅力を発信する SNS アプリ</li> <li>・なぜ公園での遊びの規制が増えたのか</li> <li>・ポイ捨てについて</li> </ul>
⑫つくる責任 つかう責任	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宝石とマネーロンダリング、サステナブルジュエリーについて</li> </ul>
⑬気候変動に具体的な対策を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ電気自動車の普及が求められているのか。</li> </ul>
⑭海の豊かさを守ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋のマイクロプラスチック</li> </ul>
⑮陸の豊かさも守ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄について</li> </ul>
⑯平和と公正をすべての人に	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめといじりの違いについて</li> </ul>
⑰パートナーシップで目標を達成しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の取り組みによる地域間連携について</li> </ul>

(発表の様子)

